



祝 ～明日の長野県農業を担う 52 名の意欲あふれる若者たちが飛躍を目指します～
長野県農業大学校の入学式を挙行政します

次代の農業・農村を担う人材を育成する長野県農業大学校では、「実践経営者コース」「農業経営コース」からなる総合農学科と、県内農業関係試験場に併設する実科・研究科の全学合同入学式を下記のとおりと執り行います。

1 日 時 4月8日(火) 11時から12時まで

2 場 所 長野県農業大学校体育館(長野市松代町大室 3700)

3 入学生 52名

(内訳) 総合農学科 30名(実践経営者コース2名、農業経営コース28名)
果樹実科 8名
果樹研究科 7名
野菜花き実科 3名
畜産実科 3名
南信農業実科 1名



(県農業大学校外観)

長野県農業大学校とは

大正2年から100年以上の歴史の中、常に時代の要請に応じて教育改革を重ね、若手就農者を養成する中核的教育機関として県民の大きな期待を背負っています。理論と実技を同時に学ぶ「実践型教育」を通じ、高度な技術や経営力を身に付けた次代の農業・農村を担う人材を輩出することを目指しています。

<各学科の特色>

総合農学科(2年制)

- 実践経営者コース
企業的農業経営者としての経営センスや専門知識・技術を実践学習を通じて習得
- 農業経営コース
作物、野菜、花き、果樹の専攻制によりつつ、幅広い知識・技術を習得

実科・研究科(1年制)

県内4カ所の農業関係試験場内で実科1年間学び、引き続き研究科で1年間学ぶことも可能。試験場の研究員等が指導



(写真は令和6年度入学式)